

# 【校長室便り】

No.43



H30年1月22日(火) 土佐町小中学校 谷内直夫

## 何のために勉強するのか？第5弾最終号

2つ目の話

勉強をなぜするのか親に訊いた。

すると、コップを指して、

学校で勉強をしていることによって色々な視点を持つて。

様々な視点で見ることができるようになる。

多様な視点や価値観は心を自由にする。

ただのお茶の入ったコップ。

だけど、さまざまな視点で見ると、例えば、

◎国語なら「透明なコップに入った

薄緑色の少し苦いお茶」。

◎算数なら「200ml入るコップに、

半分(100ml)残っているお茶」

◎社会なら「内原野焼きのコップに入った

吉野川の水でたてた土佐町産のお茶」。

◎理科なら「カテキンを大量に含む植物

から抽出した成分を含む液体」

◎英語なら「a cup of green tea」

◎保健体育科なら「のどの渇きを潤し、脱水症状や風邪

を予防するための水分」

◎総合的な学習の時間なら「小学4年生で手入れした

茶畑で、小学5年生になった5月、地域の方々の指導

を受けながら茶摘みをして、製茶してもらった新茶を、

湯飲み茶わんに入れたおいしいお茶」

視点が1つしかないのはもったいない。

多様な価値観や視点を持つことで、見方や

考え方が広がるし、深くなっていく。

心までも自由になっていく。

知的豊かさは学ばなくては享受することはできない。

自然の美しさ、豊かさは自然について学ぶほど良くわかる。



絵画や彫刻、音楽や工芸品も学ば学ばほどに、

そのすばらしさがわかるようになる。

感性的豊かさも学ばなくては手に入らない。

価値は価値を理解する力が無ければ無駄になる。

価値は価値を生かす力が無くては無駄になる。

価値を理解し、価値を生かすには学ばなくてはならない。

※以前、ネットで読んだ文章にこのようなことが書かれて  
いました。思い出しながら付け足して書きました。

野球をやるには、まずキャッチボールくらいはできないと  
いけないし、バットの持ち方や振り方くらいは知っておかな  
いといけないですよ。

それができなかつたら野球をおもしろい  
とは思わないでしょう。



学校の勉強はそういう基礎的なことを教えているので  
す。学校の勉強がそのまま役に立つことは少ないと思いま  
す。でも、今後、何かを学びたいと思ったことの基礎には、  
たいいてい小中学校で勉強した知識が必要になると思います。

普通に生活する分には必要になることは少ないけど、そ  
こから1歩前へ、1歩深いところへ行こうとした時に、しっ  
かりとして役に立ち、なくてはならないもの。また、もっと

真剣に真面目にやっておいたら

良かったな〜と、後から後悔するもの。

それが学校の勉強だと思います。



勉強するから

何をしたいのかがわかる！

勉強しないから

何をしたいのかがわからない！

(ピート たけし)



なぜ勉強するのかシリーズ おしまい